

市長メッセージ <緊急事態再宣言を受けて>

東京都と埼玉、千葉、神奈川3県を対象に、新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言が、1月7日に再発令されました。首都圏における感染症拡大の深刻化を踏まえた措置です。

今回、福岡県は緊急事態宣言の対象地域にはなっていませんが、県内でも連日、過去最高の感染者が確認されています。病床稼働率や重症病床稼働率も上昇傾向が続いており、昨年12月12日に発動された「福岡コロナ警報」はいまだ継続中です。久留米市内におきましても、複数のクラスターが発生するなど、多くの感染者が確認されており、極めて厳しい状況が続いています。

昨年春の第1波、夏の第2波を大きく上回る感染者が連日確認され続け、医療現場は今、極めて多忙で、緊迫した状況になっています。このような状況にあって、年末年始の休みもなく、懸命に従事していただいている医療関係者の皆さまに、心より感謝を申し上げますとともに、その使命感に敬意を表します。

このコロナ禍の状況がいつ終わりを迎えるかはまだ見えてはいませんが、市としても出来る限りの支援に取り組んでまいりますので、今後とも引き続きよろしく願い申し上げます。

市民の皆さまには、これまでもお願いしてまいりましたが、今一度、感染防止への取り組みに最大限のご協力をお願いします。

加えまして、市民の皆さまへお願いがございます。懸命に働いていただいている医療関係者の皆さまや思いもよらず感染された方々へ、心ない言動をするなどの偏見や差別事象が見られます。

医療現場では関係者の皆さまによる献身的で懸命な努力が注がれています。また、この感染症は誰でも感染する可能性があるものです。どうぞ、市民の皆さまへは、この方々への最大限の配慮を心からお願い申し上げます。

令和3年1月8日

久留米市長 大久保 勉